

八牛頭阿傍

茨木童子

日本の鬼の交流博物館アンコール・ミニ企画展

成田亨と鬼

—「バルタン星人」や「ビグモン」など、数多の怪獣を生み出した成田亨が晩年に惹かれた「鬼」の魅力とは—

令和4年

期間 **5月31日(火)~7月10日(日)**

酒吞童子

般若

モニュメントは彫刻家の最高の仕事。その自身の著書で述べた成田亨は、「ウルトラマン」の美術総監督として知られると共に「カネゴン」「ビグモン」「バルタン星人」など数多の怪獣を生み出してきました。彼は晩年、日本のモンスターを完成させようとして鬼伝説ゆかりの大江の地へと足を運びます。そのことが契機となり、京の都を指揮する酒吞童子から「鬼モニュメント」が大江山中腹に建てられました。あれから三十余年、成田亨が鬼に託したものは何なのか、その一端にふれてみたいと思います。

<成田亨氏略歴>

- 昭和 4年 0歳 9月3日 神戸で生まれる。この年のうちに青森に移る。
- 昭和 29年 25歳 武蔵野美術学校（現・武蔵野美術大学）卒業。この年に東宝映画「ゴジラ」のアルバイトにいったのがきっかけで、武蔵美術科の仲間と撮影所を転々とし、造型及び美術助手をする。
- 昭和 30年 26歳 第19回新制作展に石膏による彫刻「男」を出品、入選。
- 昭和 35年 31歳 東映で特撮美術監督となる。
- 昭和 41年 37歳 1月2日～7月3日 TBS、円谷特技プロダクション「ウルトラQ」放送。怪獣デザインを含めた特撮美術監督。7月17日、TBS、円谷特技プロダクション「ウルトラマン」放送。（～翌年4月9日）美術総監督。
- 平成 2年 60歳 京都府大江山町（現・福知山市大江町）に「鬼モニュメント」を制作。
- 平成 5年 64歳 京都府大江山町「日本の鬼の交流博物館」で「成田亨の世界 ウルトラマンと世界のモンスター」展開催。
- 平成 6年 65歳 岩手県北上市「鬼の館」のためにレリーフを制作。
- 平成 8年 67歳 フィルムアート社より「特撮と怪獣」刊行。
- 平成 11年 70歳 茨城県水戸市「水戸芸術館 現代美術ギャラリー」で『日本ゼロ年展』開催。現代美術を新しい視点で再構築する、という展示の目玉として、怪獣デザイン画及び彫刻が展示される。
- 平成 14年 73歳 2月26日 水眠。

会場案内図



日本の鬼の交流博物館

〒620-0321 京都府福知山市大江町佛性寺909 TEL：0773-56-1996

開館時間 午前9時～午後5時
 (入館は午後4時30分まで)
 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日
 入館料 大人330円/高校生220円/小学生160円
 ※団体割引あり

交通アクセス
 ●京都市営地下鉄(舞鶴線大江IC)より約35分
 ●京都府営鉄道(大江山口駅)下車、徒歩50分
 ●京都府営鉄道(大江駅)下車、バス(11月より平日のみ運行)乗りこはタクシー(貸切)約50分
 ●地域巡回サービス「鬼タク」(土日祝のみ運行、要予約、有料)予約ダイヤル:0773-33-5333

※駐車場は係員の指示に従ってください。